世代別・職業別タウンミーティングでいただいた意見と市の対応

『テーマ：子育てについて』　平成27年6月4日（木）11：00～

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| ☆ | 意　見　の　内　容 | 対応可能性と  対応時期 | 対応策または  不可能な理由等 | 担当課 |
| 1 | １歳ぐらいまでの赤ちゃんが安全に遊べる場所をたくさんつくってほしい。 | □可　能  □対応済  □今年度中  □次年度以降  ■検討中  □不可能  □その他 | 赤ちゃんとお母さん・お父さんが気軽に遊んだり、交流したりする場所を提供する市の取り組みに「子育てひろば」や「子育て支援センター」があります。現在市内に市営５カ所、民営１６カ所の合計２１カ所あり、たくさんの方が利用されています。  子育て支援の充実は、今後も継続していくことが必要ですので、こうした場所を増やす検討を進めていきます。  各施設の場所や連絡先は、子育て応援ブック「まつトコ」や子育て情報サイト「カンガ(エ)ルーカフェ」に掲載しています。 | 子育て支援課  尾崎 央  089-948-6411 |
| 2 | 小学生以降も通院の医療費自己負担分を無料化してほしい。 | □可　能  □対応済  □今年度中  □次年度以降  ■検討中  □不可能  □その他 | 松山市は、子ども医療費の自己負担の軽減に取り組んでおり、これまでの小学校就学前までの医療費完全無料化に加え、平成２７年４月からは中学３年生まで入院費の無料化を実施しました。  さらに小学生以降の通院費を無料化するには、毎年多額の費用を要することから、市の厳しい財政状況や、国や県からの補助金もないことを考慮すると、難しい状況です。  こうした制度は、それぞれの自治体が個別に取り組むのではなく、国による統一した制度のもとで実施されるべきであると考えていますので、全国市長会等を通じて国に対し要望するなど、その実現に向けて取り組んでいます。 | 子育て支援課  尾崎 央  089-948-6411 |
| 3 | 自分自身のけがや病気のときに子どもの預け先に困るので、今ある子育てサポーターを簡単に利用できるようにしてほしい。 | ■可　能  ■対応済  □今年度中  □次年度以降  □検討中  □不可能  □その他 | 子育て家庭をサポートするため「ファミリーサポートセンター」や「イクじぃ・ばあばママサービス」があり、保育園の送迎や児童クラブが終った後の託児サービスを行っています。利用料金は必要となりますが、平成２６年度から松山市が料金の一部を助成する制度を始めていますので、ぜひご利用ください。  ○ファミリーサポートセンター  【内容】子育ての援助を受けたい人（依頼会員）と行いたい人（提供会員）を会員登録し、松山市が両者をあっせんする取り組み。  【料金】１時間７００円～９００円  【助成制度】１カ月につき２時間３０分までの利用料が無料  ※ひとり親世帯（児童扶養手当受給者）は、５時間までの利用料が無料  ○イクじぃ・ばあばママサービス  【内容】松山市シルバー人材センターに登録した高齢者が、その豊かな経験を活かして、子育てのサポートをする取り組み。  【料金】１時間８３５円～１，１００円  【助成制度】１か月につき５時間までの利用料が半額  ※ひとり親世帯（児童扶養手当受給者）は、１０時間までの利用料が半額 | 子育て支援課  尾崎 央  089-948-6411 |
| 4 | 広報まつやまの「満１歳デス　ヨロシク」の子どもの写真はよく見ているので、子育て情報を目立つところに、まとめて掲載すれば周知につながると思う。 | ■可　能  ■対応済  □今年度中  □次年度以降  □検討中  □不可能  □その他 | 「広報まつやま」に掲載している子育て情報は、「保健所」や「募集」「催し」等のカテゴリに分かれていましたが、平成２７年８月１５日号から子育て情報を中心に紹介するコーナーを新設し、ガイド欄にまとめて掲載するよう、紙面構成を変更しました。 | ｼﾃｨﾌﾟﾛﾓｰｼｮﾝ推進課  木山　聡江  089-948-6705 |
| 5 | 子育てに関する情報サイト「カンガ(エ)ルーカフェ」の周知ポスターを商業施設や医療機関、児童館や保育所などに掲示すると母親が目にしやすいと思う。 | ■可　能  ■対応済  □今年度中  □次年度以降  ■検討中  □不可能  □その他 | これまで子育て家庭の方々がよく利用される児童館や保健所などの施設を中心に周知ポスターの掲示を進めてきました。今回のご意見を受けて、民間の事業所や病院などにもポスター掲示の協力を依頼しました。  また、子育て情報サイトをより多くの方に利用していただけるよう、内容の充実に努めるとともに、SNS（ソーシャルネットワーキングサービス）などを活用しての周知も検討します。 | 子育て支援課  尾崎 央  089-948-6411 |
| 6 | 子育てひろばは平日１０時から１６時までの開館で、土日祝が休館である。職場復帰した母親や父親の交流の場として利用しやすいように、時間延長や休日の運営があるといいと思う。 | □可　能  □対応済  □今年度中  □次年度以降  ■検討中  □不可能  □その他 | お母さんが利用したい時に利用でき、お母さんが悩みを抱えた時に「お母さんを一人ぼっちにしない！」という姿勢で対応できるのが、理想的な子育てひろばだと思いますので、利用時間の延長や休日の開館などを検討します。 | 子育て支援課  尾崎 央  089-948-6411 |
| 7 | 児童館には乳幼児が誤飲しそうなおもちゃが散乱しており、手入れができていないおもちゃでけがをする恐れがあるので、乳幼児が遊ぶスペースを考慮してほしい。 | ■可　能  ■対応済  □今年度中  □次年度以降  □検討中  □不可能  □その他 | 児童館は、各世代の子どもに遊びを通してすこやかに育ってもらうための施設です。今回のご意見を受けて、タウンミーティング後直ちに、おもちゃと遊具の一斉点検を行い、安全を確認しました。  今後も乳幼児専用のスペースや時間帯を設けたり、おもちゃの維持管理を徹底して行うなど、乳幼児と保護者の皆さんが安全安心に利用していただけるよう運営します。 | 子育て支援課  尾崎 央  089-948-6411 |
| 8 | レストランや小規模施設では分煙化が進んでいないので、市で働きかけをしてほしい。 | ■可　能  ■対応済  □今年度中  □次年度以降  □検討中  □不可能  □その他 | 松山市では、平成１８年から「禁煙ぞなもし松山協力施設」登録事業を実施し、受動喫煙の防止に取り組む施設を募集し、受動喫煙による健康への影響の防止に努めてきました。  これまで公共施設や交通機関をはじめ、民間施設にも禁煙の啓発を行い、現在、約１８０施設にご登録いただいていますので、今後もさらに子どもが利用する施設に順次働きかけを広げていきます。 | 健康づくり推進課  渡部　将康　089-911-1810 |
| ９ | 一時保育の登録が出来ない状況なので、現状を考慮してほしい。 | ■可　能  □対応済  ■今年度中  ■次年度以降  □検討中  □不可能  □その他 | 「松山市子ども・子育て支援事業計画」に基づき、幼稚園などから認定こども園に移行する施設や、新設の地域型保育事業により、保育の量を拡大する中、一時預かり事業（一時保育）についても各施設へ委託実施することにより、受け皿を増やしていきます。 | 保育・幼稚園課  横山 憲  089-948-6859 |
| １０ | 発達支援センター「くれよん」に通所しているが、発達障がい児の受け入れが可能な児童発達支援センターが３園で、待機児童が多数いる状態である。５年前から続いている状態なので見直してほしい。 | □可　能  □対応済  □今年度中  □次年度以降  □検討中  □不可能  ■その他 | 児童発達支援センターに通園を希望される方が増加しており、さらに近隣市町には施設がないことから市外住民からも希望が多く、受け入れが厳しい状況になっています。  希望されても通園ができない場合は、保護者の意向を確認して、児童発達支援事業所や保育園、幼稚園等と連携し療育が受けられる体制に努めています。  利用希望者が児童発達支援センターの定員を上回っている状況から、新たなセンターの整備を愛媛県と連携して国に要望しています。 | 障がい福祉課  中野　朱美  089-948-6353 |
| １１ | 市長に児童発達支援センター「くれよん」の運動会や卒業式で、保護者の話を聞いていただきたい。 | □可　能  □対応済  □今年度中  □次年度以降  ■検討中  □不可能  □その他 | 「現地、現場・市民目線」を大切にする考えのもと、可能な限り現場に出向き、市民の皆さんとの対話や現場の生の声に触れるよう努めていますので、運動会及び卒業式の出席については、他の公務との調整も含め検討させていただきたいと思います。 | 障がい福祉課  中野　朱美  089-948-6353 |
| １２ | 障がいをテーマとしたタウンミーティングをやっていただきたい。 | □可　能  □対応済  □今年度中  □次年度以降  ■検討中  □不可能  □その他 | 障がいの種別は、身体、知的、精神障がいのほか、発達障がいや難病など様々で、重複する方もおられ、一人一人の程度も異なります。  そうしたことから、求められる対応や行う支援も様々で、タウンミーティングのように一堂に会して意見交換を行うことは難しいと思いますが、まずはどのような形でお話をお聞きするのがよいか、テーマや内容を絞り込んだ上で検討が必要であると考えています。  なお、障がいがある方で構成する障害者団体等が、ハード面やソフト面の充実、福祉サービスなどの要望を取りまとめ、市との意見交換の場を設けており、昨年は、各団体から３１項目の要望や提言等をいただきました。これらの要望や提言等について実現可能なものは、これまでも施策に反映しています。 | 障がい福祉課  中野　朱美  089-948-6353 |
| １３ | 松山市立の保育園に通っている子は父母が育児休業を取得する場合、休業期間を１年未満にしないと退園という決まりがあるので、自分も１年にしている。保育園の入園決定は入園希望月の前月中旬頃に通知されているが、入園できない場合の預け先に困るので、早い段階で入園の確証がいただける制度にしてほしい。 | □可　能  □対応済  □今年度中  □次年度以降  ■検討中  □不可能  □その他 | 松山市では、保育所の入園申込を月単位で実施しています。  入園の決定通知が、入園前月の中旬頃となっているのは、様々な理由により保育を必要とする保護者の中で優先度の高い方から入所していただくため、緊急性等を考慮して入園月の前々月末としている申込み期限後、全世帯に同じ審査を行う約２週間の審査期間が必要なためです。  しかし、入園を希望される方のご要望は十分理解していますので、他市の事例等を参考に、少しでも決定通知を早くできないか、検討します。 | 保育・幼稚園課  横山 憲  089-948-6859 |
| １４ | 久米保育園の地域子育て支援センターをよく利用するが、駐車場があれば行きやすいと思う。 | ■可　能  ■対応済  □今年度中  □次年度以降  □検討中  □不可能  □その他 | 平成２７年６月８日から久米保育園の地域子育て支援センターを利用する際、久米児童館が所有する約２０台の駐車場を共用で使用できるようになりましたので、児童館に一声かけていただき、ご利用ください。 | 保育・幼稚園課  横山 憲  089-948-6859 |
| １５ | 久米保育園と未来保育園の周辺をベビーカーで安全に通行できるように歩道の整備をしてほしい。 | ■可　能  □対応済  ■今年度中  □次年度以降  □検討中  □不可能  ■その他 | タウンミーティング後の６月１０日に、道路管理課が久米保育園周辺の道路状況の調査を行い、歩道の舗装の傷みや段差などがあることを確認しました。この道路は県道松山東部環状線であるため、管理者である愛媛県に状況を説明し次の回答をいただきました。『ご要望の歩道整備については、新たに沿線の用地取得が必要であり、多額の費用と地元の皆様のご協力が不可欠となりますので、早急な対応は困難と思います。路面の補修については、損傷状況は把握しており、管内の補修必要箇所について順次対応しておりますので、予算の状況により今後検討したいと思います。』  未来保育園前は道幅５ｍの市道ですが、新たに歩道を設置するには土地の取得が必要となり、沿線の土地所有者や地域の関係者の同意や協力が必要ですので、早急な対応は難しい状況です。  これまでの安全対策としては、ドライバーに注意を促すために、保育園南西角地の交差点をカラー塗装し、交差点であることを強調する十字マークの施工などを実施していますが、今回、現地を確認した際、この交差点を減速せずに通過する車両等が見受けられました。  そのため、今年度中に歩行者が安全安心に通行できるよう、速度抑制を図るための減速区画線を設置し、薄くなっている外側線を引き直すことにしました。 | 道路管理課  浮田　達也  089-948-6834  道路建設課  宮浦　博義  089-948-6464 |
| １６ | 療育施設の通所が幼児期までなので、小学校以降は相談が受けられず不安である。子どもが自立するまで一貫して発達のことを気軽に相談できる場所があればいいと思う。 | ■可　能  ■対応済  □今年度中  □次年度以降  □検討中  □不可能  □その他 | 「子ども総合相談センター事務所」は、０歳から１８歳までの子どもに関する育児不安や、発達に関する相談窓口を設置し、電話や来所、家庭訪問等、個別に相談を受け付けています。  場所：松山市青少年センター内  受付時間：月曜から金曜日は８時３０分～２１時  　　　　　土・日は８時３０分から１７時  電話番号：０８９-９４３-３２００ | 子ども総合相談センター事務所  寺尾　典子  089-943-3215 |
| １７ | 住んでいる近所は用水路が多く、子どもがいるので不安である。用水路を少なくするとか柵を設置するなど安全対策をしてほしい。 | ■可　能  □対応済  ■今年度中  □次年度以降  □検討中  □不可能  □その他 | タウンミーティング後の６月１５日に、発言者の方と西石井土地改良区、河川水路課、農林土木課で現地確認を行いました。水路には防護柵（ガードパイプ）が設置されていましたが、用水路が交差する箇所に柵が設置されておらず危険な状況でしたので、西石井土地改良区との相談の中で、安全対策として扉付ガードパイプを設置することとし、現在、材料を制作中で９月末までに完成の予定です。 | 河川水路課  仙波　直樹  089-948-6521 |
| １８ | 保育園の一時預かりを利用する際に、園によっては歩行ができることや普通食に移行していることなどの条件があるので緩和してほしい。 | ■可　能  □対応済  ■今年度中  □次年度以降  □検討中  □不可能  □その他 | 一時預かり保育を実施している私立保育園２８園について、園長会や施設監査の際に状況を確認し、園独自で受入条件を設定することのないよう指導しているところで、８月末には全園終了する予定です。 | 保育・幼稚園課  横山 憲  089-948-6859 |